

スイッチング・レギュレーター仕様書

型式名 ERS-24SA

図面番号 M仕-01186

初版発行年月日 1995年 11月 10日

変更履歴

変更	変更内容	日付/担当
01	2項(3) 出力リップル・ノイズ表記統一	1998.05.27 杉田
02	2項. 出力特性(1)～(6) 表記方法の変更(計算式→計算値 等)。 4項. (2)「※熱衝撃は不可。」を追記。(3)[%]→[%]RH へ変更。 (6) 10[m/m]→10[mm], 2[G]→19.6[m/S ²]へ変更。 (7) 衝撃力 30[G]→294[m/S ²] へ変更。 5項. 安全規格 を削除。 6項. 6. 雑音端子電圧 FCC Part15 SubpartJ ClassB 許容値を満足する。 → 5. 雑音端子電圧 FCC Part15-B Class B 準拠 へ変更。 7項. 7. 外観・寸法 →6. 外観・寸法・質量 (1) 質量 約140[g] (2) 外観・寸法 へ変更。(質量を追記) ④部分の使用条件を追記。 「※一般公差 ±1」を追記。 [m/m]→[mm]へ変更。	2007.06.11 寺園



作成	検印	承認

スイッチング・レギュレーター 仕様書

M仕-01186

本仕様書は、型式 ERS-24SA に適用する。

1. 入力特性

(1) 定格入力電圧	AC 100	[V]
	DC 130	[V]
(2) 許容入力電圧範囲	AC 85 ~ 132	[V]
	DC 110 ~ 170	[V]
(3) 入力周波数範囲	47~440	[Hz]
(4) 相数	1	[φ]
(5) 入力突入電流	25 [°C] AC100 [V] 入力時	25 [A] 以下
(6) 効率 (定格負荷)	25 [°C] 定格入出力時	79 [%] Typ.

2. 出力特性

(1) 定格出力電圧・電流	+24 [V]	0.5 [A]
(2) 出力電圧可変範囲	+24 [V]	±5 [%] 以内
	(但し、AC85~132 [V] に対して)	
(3) 出力リップル・ノイズ	290	[mVp-p] 以内
※測定条件	100 [MHz] 帯域のシンクロスコープにより、ペーオネット プローブを使用し、出力端子根元にて測定する。	
(4) 定電圧精度		
a. 静的入力変動	120	[mV] 以内
	(但し、AC85~132 [V] に対して)	
b. 静的負荷変動	240	[mV] 以内
	(但し、入力AC100 [V]、負荷を零から定格まで変化させた時)	
c. 温度係数	7.2	[mV/°C] 以内
	(但し、周囲温度-5~50 [°C] において)	
d. 経時ドリフト	135	[mV] 以内
	(但し、電源投入後1 [H] 経過後8 [H] まで)	
(5) 出力保持時間	25 [°C] 定格入出力条件に於いて	20 [mS] 以上
(6) 立ち上がり時間	25 [°C] 定格入出力条件に於いて	300 [mS] 以内

3. 付属機能

(1) 過電流保護	自動復帰
(2) 過電圧保護	ツェナー・リミッター方式
(3) リモート・センシング	不可能

4. 一般条件

(1) 動作周囲温度	-5~50	[°C]
(2) 保存温度	-20~85	[°C]
(3) 湿度	85	[%] RH ※熱衝撃は不可。
(4) 絶縁耐圧	一次~二次間	AC1500 [V] 1分間
	一次~ケース間	AC1500 [V] 1分間
	二次~ケース間	AC 500 [V] 1分間
	※感応電流 各5 [mA]	
(5) 絶縁抵抗	一次~二次~ケース間	各50 [MΩ] 以上
(6) 耐振性	5~10 [Hz]	全振幅 10 [mm]
	10~55 [Hz]	加速度 19.6 [m/S ²]
	なるX, Y, Z方向の振動に対し耐え得る。	
(7) 耐衝撃性	衝撃力	294 [m/S ²]

5. 雑音端子電圧

FCC Part15-B Class B 準拠

6. 外観・寸法・質量

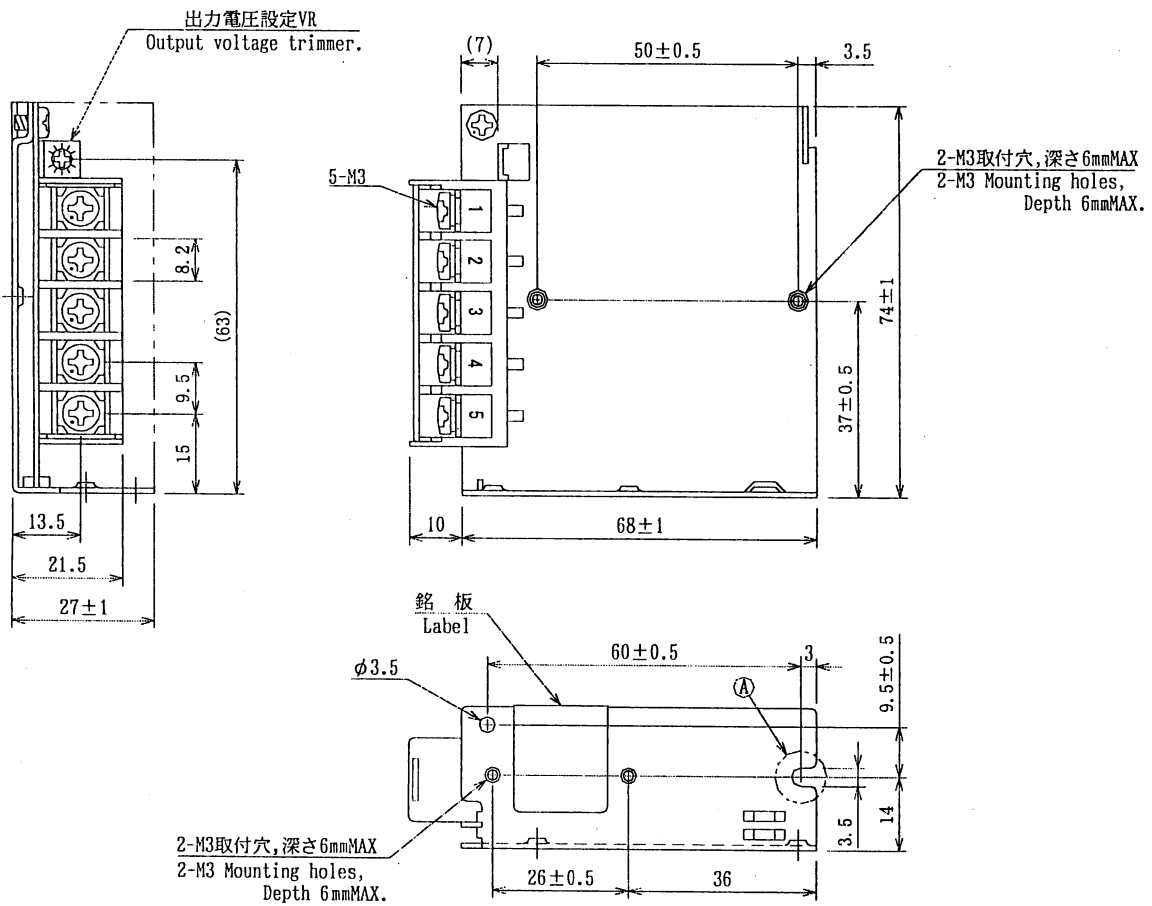
(1) 質量

約 140 [g]

(2) 外観・寸法

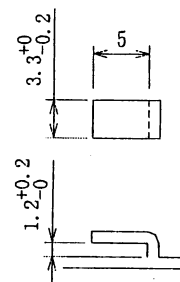
カバー付きタイプは、製品名の後にPが付きます。

また、外観は高さ3 [mm] ほど高くなり、30 [mm] となります。



端子台/Terminal block

Pin No.	機能/Function
1	+V out
2	-V out
3	F G
4	AC in(H)
5	AC in(N)



※(A) 適合切り起し形状
(A Recommended hook.)

(注意) 内部部品と干渉する恐れがある為、
(A) 部分はネジで固定しないで下さい。

(Note) Do not use the screw in (A).
Because it may conflict with components.

※一般公差 ±1